

【那須】高久甲の那須高原ビールが製造するスタウトビール「那須ロイヤルスタウト」が、地ビール醸造業者（ブルワー）のコンテスト「ブルワーズカップ2016」濃色系部門で1位に輝いた。同コンテストで県内の地ビールが優勝するのは初めて。小山田孝司社長（62）は「各地の造り手に評価されたのはとても光栄なこと」と喜びを語った。（橋本裕太）

# 地ビール審査会で優勝

のブルワー34人が行い、造り手の目線で、ビールのコクや香り、製造の技術面などを総合的に評価する。

水などを使用している。少量ずつ仕込むことで「常に造りたてを提供するよう心掛けています」（小山田社長）。ビール酵母

コンテストは1月29日、横浜市内で開かれ、同部門には全国から46品が出品された。審査は各地996年から販売している那須ロイヤルスタウトは同社が営業を始めた1996年から販売している。果的だという。

## 県内初、深い味わい絶賛

る定番商品。厳選した麦芽と地元那須高原の

審査では、飲みやすさやコクのある深い味わいなどが絶賛された。小山田社長は「おいしさを求め続け、ビール造りの基本に忠実に取り組んできた。春以降のビール販売の励みになる」と話している。

コンテストは2013年に始まりことしで4回目。那須ロイヤルスタウトは330ミリリットル864円と販売している。

問同社0287・62

89588。



ブルワーズカップで優勝した那須高原ビールの小山田社長